

2021年12月27日  
原子力人材育成ネットワーク

「IAEA国際スクール 原子力・放射線安全リーダーシップ」  
日本国内研修生募集のご案内

新型コロナウイルスの影響のためオンライン開催に変更となりました

新型コロナウイルスの影響で日本入国時の待機等の制限が強化されたことにより、2月に予定されておりました「IAEA国際スクール 原子力・放射線安全リーダーシップ」を対面からオンラインに変更して実施することとなりました。

つきましては、オンライン国際スクール（原子力・放射線安全リーダーシップ研修）の募集を下記のとおり行いますので、ご参加、ご検討いただけますよう、どうぞよろしくお願い致します。尚、プログラムは、当初実施予定だった講義・演習内容等をオンライン用にアレンジしたものとなりますが、施設見学は実施致しませんので、ご承知おきください。

原子力の人材育成・確保に向けて産学官が相互協力を行っている「原子力人材育成ネットワーク」は、IAEA主催、東海大学共催による「IAEA国際スクール 原子力・放射線安全リーダーシップ」の開催を支援しています。

本スクールは、2月21日～3月4日の約2週間にわたり、WebEx Meetingによるオンラインで開催されます。国際感覚に秀でた原子力・放射線安全の若手リーダーの育成を目的として、IAEAのGSR Part.2「Leadership and Management for Safety」と整合した内容についてロールプレイを通じて体験することができます。2020年の2月に初めて日本で開催され、参加者からは安全を最優先とするマインドセットを学ぶことができると高評価を得ています。

下記の通り、本スクールにご参加いただける国内からの研修生を募集いたしますので、多数のご応募をお待ちしております。

記

- 開催期間：2022年2月21日（月）～3月4日（金）午後4時～午後8時（日本時間）  
※土日は休講となります。  
※2月23日（水）は祝日ですが、講義を実施いたします。  
全プログラムをオンラインで行います。サイトビジットは行われません。
- 使用ツール：WebEx Meeting
- 本スクールの目的：  
若手、中堅の専門家に対して、原子力・放射線利用分野での複雑かつ相克するシナリオ実演を通して、安全を最優先するリーダーシップへの理解を深め、当該能力を開発すること。
- 対象者： 原子力・放射線利用に関わる分野で活躍する若手・中堅の規制関係者、研究者、技術者、放射線医療従事者、広報担当者、行政関係者（事務系も参加可能）などで、一定の経験（大学院含む）を有し、全期間のプログラムに参加可能な者。

5. 募集人数：15名（日本国内）
6. 内容：
  - ・ GSR Part.2などリーダーシップに関わるIAEA標準の講義
  - ・ 外国人研修生も含めたケーススタディ及びゲーム形式のエクササイズ
7. 使用言語：英語（TOEIC690点、TOEFL530点、英検準1級相当以上の英語力が必要です。）
8. 費用負担：オンライン開催のため費用負担はございません
9. 応募方法：別紙の「Application Form (Online)」及び「Personal Statement (Online)」に必要事項をご記入の上、1月24日（月）までに、事務局にご連絡をお願い致します。

（事務局）東海大学 リベラルエデュケーションカレッジオフィス  
星野 一幸、小澤 伸将（IAEA.tokai.2021@tsc.u-tokai.ac.jp）  
TEL 0463-58-1211（代表）

応募者多数の場合は、選考の上、参加者を決定させていただきます。

#### 10. 実施体制：

主催：IAEA  
共催：東海大学  
後援：原子力人材育成ネットワーク  
協力：外務省

#### 11. その他：

- ・ 修了者には、IAEAより修了証が授与されます。
- ・ IAEAより、本スクールのProspectusを入手次第、あらためて原子力人材育成ネットワークのホームページ (<https://jn-hrd-n.jaea.go.jp/>) に掲載しますので、ご確認ください。

お問い合わせ先（事務局）：東海大学 リベラルエデュケーションカレッジオフィス  
星野 一幸、小澤 伸将（IAEA.tokai.2021@tsc.u-tokai.ac.jp）  
TEL 0463-58-1211（代表）

以上